

思春期の心との 向かい方

話題提供者 則定 百合子

(教育学部准教授)

かつて、「疾風怒涛の時代」と称されたように、大人と子どもの狭間を生きる10代の子どもは、とても多感で繊細です。そして、大人はみな、思春期という時代を経験してきたにもかかわらず、いざ彼らと向き合おうとすると、何を考えているのか、なかなか理解できないことが多いものです。

本講座では、そうした10代の子どもの揺れ動く心を、昨今の教育的課題や心理学的な知識とともに辿りながら、理解を深めていきたいと思えます。

参加無料
申込不要

日時 平成27年 12月16日 水 19:00 ~ 20:30

場所 岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ 和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町1-1 浪切ホール2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (平日終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員等が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

回	日時	テーマ（予定）	話題提供者
79	1月20日（水）	憲法判例から見る日本国憲法の現状（仮）	森口 佳樹 （副学長・経済学部教授）
80	3月16日（水）	ワイドショーより面白い幕末明治の浮世絵	菅原 真弓 （「教養の森」センター准教授）

※8月と2月はお休みです。

第76回「消えゆくことばを追って

～言語消滅の危機に対して私たちができること～

のアンケートより

- ◇ 「言語が消滅する」ということを今日まで考えたことがなかった。
政治・経済・文化が少数言語を淘汰していくことは非常に残念なことだと思います。
興味深く聞かせていただきました。（60代・男）
- ◇ 少数の人々しか話さないユカギール語を研究するに際して、辞書もない「ゼロ」からの研究が大変だったと思います。（60代・男）
- ◇ まったく知らないテーマでした。興味深く拝聴できました。（40代・男）
- ◇ 少数民族言語というのを知る機会があまりないので、この場を与えて頂き、大変ありがたかったです。（40代・男）

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ **大学の授業を体験**できたみたいでとても良かった。（10代・女性）
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。（30代・女性）
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。（60代・男性）
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。（60代・男性）

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel&Fax】 072-433-0875

【URL】 <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト 検索

